



今年しかできない特別な活動を創造

校長 西尾正代

9日間の夏休みはあっという間に終わり、8月17日から2学期が始まりました。2学期は、暑い夏から始まり、秋を通り越して、12月末の真冬まで続く一番長い学期です。

始業式には、子供たちに「①仲間とコロナ対策をしっかりやること ②仲間と成長すること」の2つを頑張るよう話をしました。2学期には多くの行事もあります。全校みんなで行う運動会、5年生の根の上研修、6年生の修学旅行、各学年がそれぞれ楽しみにしている生活科見学や社会科見学、校外学習。12月には児童会行事の遊びのお店もあります。それらすべてを「楽しかった」「仲間と成長できた」と子供たちが実感し、よい思い出として心に残る行事や活動となることを願っています。そのためには、コロナ禍でもできるを見つけ、今年度にしかできない特別な行事や活動を新しく創り出していくことが大切だと考えます。

現在は9月26日にある運動会に向けて、子供たちも職員も懸命にできることを考え、令和2年度にしかできない新しい形の運動会を創ることができるよう取り組み始めたところです。中でも大きく変えるのは、これまで多くの時間をかけてつくってきた応援合戦です。密集して大きな声を張り上げる応援合戦はなくし、その代わりに「パフォーマンスタイム」を行うことにしました。応援団（赤白各7名）は声を出して団員をリードできますが、団員は声を出さず動きのみで思いを表現します。一人一人の立ち位置についても1m以上離します。そのため、団員もトラック内に並び、一人一人の動きがよく見えるように工夫します。応援歌などは、録音をして流すことも考えています。これまで本校で伝統的に行ってきた応援をそのまま行っても、見てくださる方々の心に響くパフォーマンスにはなりません。応援団の子供たちが知恵を出し合い全校児童を引っ張り、運動会で各団がどんなパフォーマンスを見せてくれるのか、今から楽しみです！！



児童会メンバーが作った運動会のスローガン

【I'm happy! が多い山岡小】

今年度恵那市では、教員の英語の指導力を高めるために、指導者の先生が定期的に授業を観にみえます。先日その先生から、「山岡小学校は、授業の始めの How are you?の問いかけに I'm happy.と答える子がすごく多いので素敵ですね」と言われました。とても嬉しい一言でした。

各ご家庭から、毎日明るく元気な子供たちを送り出していただき、本当にありがとうございます！



【今年度の学習について】

今年度は、前学年の未学習分を含め、10カ月間で1年分の学習を行わなければなりません。本校では3つの日課を組み合わせ、授業時数の確保に努めています。

- ・A：通常日課
- ・B：朝活動をなくし7時間授業
※7時間目にはクラブ・委員会・係会を実施します
- ・C：朝活動をなくし6時間授業を行い、一斉下校
※熱中症対策を兼ね、現在実施している日課です

年度初めには、2～3カ月分の学習進度の遅れがありましたが、現在は1～2カ月分の遅れとなり、3月までには現学年の学習内容を終えることができる見通しが立っています。歌唱や調理実習などについては、今後の状況を見ながら実施していきます。ご理解とご協力をお願いします。